

編 集 後 記

記録的な暖冬に続いて春の訪れも早く、いつもより春の虫も早くから姿を見せているようです。先日、氷ノ山の坂の谷林道へ生きました。満開のキブシの花に多くの虫たちがむらがっているのを見ると、今年もシーズンの到来かとワクワクさせられます。

きべりはむし第26巻第1号をお届けします。今回はやや投稿者が少なく少々寂しいのですが、宝塚市の新家さんからは武庫川堤防でのキアシハナダカバチの詳しい観察記録を送っていただきました。おかげで門外漢の私たちにもその生態が良く理解できましたし、珍品といわれるこの種が案外身の周りにもいるのではという親近感さえ覚えます。新家さんの粘り強い観察に敬服するとともに、観察の対象はいくらでもあるものだと教えていただいたような気がします。決して珍種の採集記録だけが価値のある報告ではありません。身近な記録報告をお待ちしております。

高橋さんからは、兵庫県下の昆虫関係の各種同好会誌の変遷という貴重な発表を頂きました。若い人や始めて聞かない人にとっては、参考とすべき過去の文献は容易に入手できないばかりか、どんな参考文献があるのかさえわからない状態ではないかと思えます。高橋さんはこれまで過去の文献の紹介に努めてこられました。今回は視点を変えて同好会誌の変遷をまとめていただきました。大変興味深い内容となっています。

前述しましたように、きべりはむし総目次については有料配布ということにさせていただきましたが、前回配本のきべりはむし第25巻第3号(特別号)「日本に産するコガネムシ類の分類目録」の索引ができましたので同封します。こちらは当然無料です。

次号は1998年11月の発行となります。原稿の締切は9月末日とさせていただきます。奮って投稿いただきますようお願いいたします。

(編集担当：近藤伸一・高島昭)

きべりはむし 第26巻 第1号

1998年5月25日発行

発行：兵庫昆虫同好会

〒652-0054 神戸市兵庫区氷室町1丁目44 高橋寿郎方
振替 01170-3-26646

編集：近藤伸一・高島昭

原稿送付先 〒671-2201 姫路市書写2542-2 高島昭宛

印刷：岩峰社